

雁ヶ池通信

web 版

創意・勤勉・友愛



GAN-GA-IKE
TSU-SHIN

No.161
2023.7
Summer



盛夏の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。4月に88名の新入生を迎えスタートした令和5年度も早いもので一学期の終わりを迎えようとしています。このわずかな期間ではありますがこれまでの主な生徒の活躍についてご紹介しておきます。まず「スポーツ」では5月20日（土）から3日間にわたって開催されました高知県高等学校体育大会の結果により、空手道（女子個人形）が、今夏北海道・恵庭市にて開催される全国大会（インターハイ）の出場権を勝ち取り、卓球（男女団体、男子シングルス1名、ダブルス2名、女子シングルス2名）・ソフトテニス（男子団体）・陸上競技（男子個人【走り高跳び2名、走り幅跳び1名、やり投げ1名、砲丸投げ1名】）・空手道（女子個人形1名）、また、6月10日（土）から2日間開催されました同大会水泳競技の部で100m・200mバタフライ1名、200m・400m個人メドレー1名が四国大会出場を果たす活躍をしています。

次に「ものづくり」では昨年度の高知県高等学校技術競技大会（工業の部）県予選の結果、本校から出場した16部門中、木材加工および県の単独出場となる自動車整備部門の2部門が「高校生ものづくりコンテスト」四国ブロック大会に、被覆アーク溶接の部、CO₂半自動溶接の部が「高校生溶接技術競技会」四国大会に出場を果たしています。

その他、宿毛マラソンボランティア活動や主に生徒会を中心に組織した「STH24」のメンバーと地域の方、宿毛市育成センター職員と協力して行う平田公園下の草刈りは、新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同じ扱いになったこともあり、参加いたしました。生徒の皆さんは積極的に地域行事へ参加、体験することで、有意義な時間を過ごすことができたと思います。

さて、本年度も5月から7月にかけて学校長、教頭、教務主任の3名で幡多郡内の中学校計18校の「高校説明会」に参加しました。各校で中学生および保護者、教員に本校の特色として次の5つのことを述べています。

- (1) あいさつ、出欠など「基本的生活習慣」が確立されている生徒が多い
- (2) 各種資格取得に向けて頑張る生徒が多い
- (3) 進路指導が充実している
- (4) 部活動を頑張っている生徒が多い
- (5) ものづくりをとおして地域貢献している生徒が多い

中でも(2)の資格取得に関しては学校の大きな目標のひとつで、それぞれの科・専攻で目指すべき資格取得に向け全教職員が始業前や放課後等の時間を活用して全力でバックアップしていることや難度の高い国家資格試験に挑戦していることを強調しています。

(3年間のデータ)

	受験者数（延べ数）	合格者数（延べ数）	合格率
R 2年度	643名	365名	56.8%
R 3年度	610名	355名	58.2%
R 4年度	562名	413名	73.5%

各種資格や検定を受験することで多くの知識や技術・技能が習得できます。大変難しいものもありますが取得することで大きな自信と進路選択の幅が広がります。進学・就職を問わず「〇〇資格取得」や「〇〇検定合格」が出願時の書類に記載されていることが高校生活におけるお子さまの努力の“具体的証明”となりますので、ご家庭におかれましても受験を推奨していただけたらと思います。

全学年を対象とした学校生活アンケート（6月実施）では『学校が楽しい』92.4%、『みんなで何かをするのは楽しい』94.9%、『勉強がよくわかる』82.8%と、高い割合で肯定的な回答をいただいています。生徒の皆さんは本校の学校生活に大きな期待を抱いていることと思いますので、引き続き教職員一同ご支援して参ります。

最後になりましたが、保護者の皆様には、より一層のご理解とご協力をお願いするとともに、宿毛工業高校の更なる発展を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



PTA会長挨拶

万緑も輝きを増す季節、皆様におかれましては、お健やかに日々をお過ごしのことと存じます。

本来の学校生活を取り戻していく中、生徒、保護者の皆様が安心して通学でき、生き生きと楽しみながら学びを深めていける環境を目標に関係者各位の皆様と共に、学校運営を推進していきたいと思っております。

子どもから大人へと成長していく、大切な本校での3年間をどうか大切に、ご協力とご理解の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和5年度PTA総会の報告・新PTA役員紹介

総務部

令和5年6月10日（土）に、授業参観と進路講演会につづき、本年度のPTA総会が開催されました。

また、総会後には個別面談も開催され、有意義な1日となりました。保護者の皆様には大変お忙しい中、多数のご参加を頂き誠にありがとうございました。

PTA総会では、下記のような議事で開催され、それぞれご承認頂きました。下記には総会の内容と令和5年度の新PTA役員の皆さんをご紹介します。1年間宜しく願い致します。

「PTA総会」

出席者 56名／全生徒数303名（出席率18.5%） 委任状 244名

1. PTA会長挨拶	《議事》	
2. 学校長挨拶	・令和4年度 事業報告について	承認
3. 議長団選出	・令和4年度 決算報告について・監査報告	承認
4. 議事	・令和5年度 事業計画（案）について	承認
5. 質疑応答	・令和5年度 予算（案）について	承認
閉会	・令和5年度 PTA役員改選並びに承認について	承認
寮生保護者会 （生徒指導部）	・保護者懇談会日程について	承認
	・提出議題	特になし
	・その他	

以上、全ての議案をご承認頂きました。

「個別面談」

個別面談出席率 211／303名中（69.6%）



3年生と保護者が参加した
進路講演会の様子



「授業にかかわること」の『授業の準備』『聞く姿勢』

教務部

早いもので、1学期が終わろうとしています。1年生は、新しい通学路、新しいクラスメイト、初めての実習や専門科目の中でしっかりと学習に取り組むことができましたか。2年生も原付免許、バイクのある生活の中で新学期が始まりましたが、1年生の模範となれるような取り組みができましたか。3年生は、進路決定に向けて色々と悩みながらも、自分の進路を意識して学習に取り組むことができましたか。それぞれがこの1学期を振り返ってみてください。

学校生活を送る中で、皆さんに大切にしたいことが2つあります。まずは日々の授業です。学習に取り組むうえで大切なことは、『学習環境』です。自分の机の周りは整理整頓されていましたか。授業中には教科書やノートがきちんと準備できていましたか。机の周りにごみなどは落ちていませんか。環境が整ってこそ授業に集中できるものです。

しかし、それだけではありません。もう1つ大切にしたいことは『出席状況』です。遅刻をしない、欠席をしない、早退をしない。朝のホームルームから全員が元気に登校しているということは、1時間目の授業からクラス全員で授業を受ける環境が整っているということです。しかしそれは、簡単そうで実は難しいことです。一人の生徒が、「自分一人くらいなら遅刻をしてもいいか。」「少し体がだるいので、自分一人くらいなら・・・」そんな“心の隙”をつくってしまえば、意外と仲間にその気持ちが伝染するものです。そこに緊張感を持っていれば、さらに落ち着いた環境で授業に臨むことができるのではないのでしょうか。2学期以降も引き続きご協力をお願いいたします。

「キャリアノート」の最終ページに高校生として身に付けたい社会人力のページがあります。「授業にかかわること」の『授業の準備』『聞く姿勢』について何級に値するか確認してください。2学期には級を上げることができる生活をお願いします。

この夏期休業中に1学期の自分をしっかり振り返り、2学期を迎えましょう。

令和5年度 前期生徒会執行部紹介

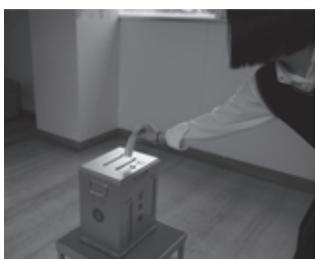
生徒会

生徒会長に就任した山本です。

まずは、全校生徒一人ひとりが充実した、学校生活を送れるように、生徒が求めるニーズに合わせて校則などを変えられるように頑張りたいと思います。様々なイベント、活動を通じて、皆様の交流や学習の機会を提供し、学校の発展に努めていきます。

一番大事にしたいことは楽しむときは楽しみ、ふざけ合い、まじめな時はしっかり集中して取り組むことです。今年は体育祭もあるので皆さん協力して記憶に残るものにしていきましょう。

最後に、皆様が素晴らしい学校生活を送れるように生徒会一同努力して参りますので、どうぞよろしくお願いします。



生徒会役員選挙の様子



生徒会認証式の様子



生徒の皆さん、1学期間お疲れさまでした。1年生については、初めての高校生活ということもあり、初めてのことばかりで、緊張の連続ではなかったかと思います。2年生はこの1学期は、生徒会活動や部活動など3年生が中心であった活動が、少しずつ2年生中心になっている過程だと思われます。3年生については、夏季休業中を含めてここからが自分の進路を決定する大事な期間になります。一人一人が自分の目標や、やるべきことをしっかりと把握し、自覚をもってこの夏季休業中を過ごしてもらいたいと思います。特に交通に関する事故や違反、無断外泊や深夜徘徊などの不良行為は絶対にしないようにしてください。

生徒の皆さんが、この夏休みでさらなる成長がみられるよう、また、2学期も元気よく登校できるために「夏季休業中の過ごし方」を作成しています。しっかりルールを守るようにしてください。

「夏季休業中の過ごし方」

(1) 規則正しい生活をする

- ① 長期休暇の教育的意義を捉え、高校生としての自覚を持ち日々の生活を有意義なものにすること。
- ② 気の緩みから生活習慣が乱れ、深夜徘徊など生徒指導上の諸問題に巻き込まれないようにすること。

(2) 計画的、継続的な学習、運動をする

- ① 不得意教科の克服に努めること。
- ② 課題等には計画的に取り組むこと。
- ③ 適度な運動をする。

(3) 家族や地域とのコミュニケーションを大切にする

- ① 家族との会話や食事、手伝い等を積極的に行い家族の一員として自覚を育むこと。
- ② 地域の奉仕活動等に積極的に参加し、望ましい生活体験をすること。

(4) 携帯電話等の使い方に注意すること

- ① スマホ等の利用にはたくさんの犯罪が潜んでいます。安全な取り扱い方をしっかり理解しトラブルに巻き込まれないように注意すること。
- ② 携帯型のゲームや動画、インターネット等の利用は時間を決めて行うこと。また自他の個人情報の使用は控えること。

(5) 事故に注意すること

- ① 交通ルールを遵守し、事故を起こさないように、安全運転に心がけること。ヘルメットの顎ヒモはきちんと締めること。また、交差点等での安全確認やスピードの出し過ぎには十分注意すること。（事故・違反の場合は1週間以内に学校へ報告厳守）
- ② 危険な場所や許可されていない場所、危険な状況での遊泳は禁止する。水難事故にはくれぐれも注意すること。また、遊泳の際はマナーを守り、ゴミの放置やバイク・自転車で道をふさぐなど、迷惑行為を絶対にしないこと。
- ③ 日頃からこまめに水分補給をするなど、熱中症にかからないように気を付けること。

(6) その他

- ① 学校に無許可で原付バイク・自動二輪・普通自動車の免許の取得を絶対にしないこと。
- ② 外出時には、学生らしい服装や態度を保つように心がけること。
- ③ 夏祭り等の参加については、家庭の了承を得て、高校生として自覚を持った行動をすること。
- ④ 夜10時以降の外出や無断外泊は絶対にしないこと。また、不健全娯楽施設（パチンコ・居酒屋等）、学校で禁止されている場所へは立ち寄らないこと。
- ⑤ 上記以外にもさまざまなことに注意して生活し、考えて行動すること。

※休業中の問題行動等で指導された場合は、直ちに学校（ホーム主任・生徒指導部）まで、連絡してください。



進路実現に向けて

進路指導部

— 自分は何がしたいのか。どんな自分になっていきたいか。どんなふうに生きたいのか。—
これは、4月に1年生（2年生も昨年4月）に、考えてほしい、と投げかけた内容です。じっくり考えて、「自分を知ろう」と。このことは、ずっと考え続けていきたいことのひとつだと思います。じっくり時間をかけて自分と向き合っ、答えを見つけていってほしいと思います。

夏休みは、時間的な余裕があると思います。その余裕のあるときに、じっくり考えて、気づいたことなどをキャリアノートなどに書き留めておきましょう。それはきっと自分にとっての目標になり、やる気や元気を出させてくれるでしょう。しかし、じっと考えているだけでは見つからないかもしれません。部活動の練習や趣味に没頭する、図書室で本を借りて読む、ボランティアに参加する、など、普段していることのなかで、ふと、気づくところがあると思います。新しいことにも挑戦しながら、ぜひ、「自分」というものを、理解していってほしいです。そのうえで、進路について考えましょう。

まず、1・2年生は、自分の希望する進路に必要な学力や成績を早めに知っておくと、3年生になって慌てることはありません。進路希望は途中で変わってもかまいませんが、自分が、何がしたいのか、何に向いているのか、オープンキャンパスや職場見学にも可能な範囲で参加するなど、情報収集に努めましょう。各学校や企業ともにWeb上での案内を充実させていますので、それらも利用してください。

次に、3年生は、自分で決めた進路を実現するために最後の仕上げを全力でやってください。特に、就職でも進学でも、書類提出は抜かりのないように余裕をもって行うべきものです。ぎりぎりにならないように計画的に取り組んで、早めに提出してください。

就職を考えている人。本校への求人については、製造業・建設業などを中心に、例年並み、またはそれ以上の求人数を予定している企業が数多くあります。特に、県内企業は、みなさんの若い力を必要としており、給与や福利厚生などの条件面で努力している企業も増えてきています。県外への希望もあるとは思いますが、県内企業にも目を向けてみてください。

一方、大学や専門学校などに進学を考えている人。学費についても保護者の方としっかり相談してください。看護であれば病院奨学金と学生支援機構の奨学金でほぼ自力進学が可能です。また福祉分野（介護や保育）に進学する生徒には、県の修学資金貸付制度があります。この制度は、専門学校等を卒業後すぐに、高知県内で3～5年間、介護業務または保育業務に従事すれば、貸付金の返還が免除されるというものです。また、進学分野を限定せず、家庭の経済状況によって、授業料の減免や給付型（返還する必要のない）奨学金など、国からの補助も充実してきています。さらに学生支援機構の第二種奨学金は、月12万円まで借りることができます。例えば12万円満額を2年間借り、これにアルバイト代を加えれば、学費の安い専門学校であれば自力で進学できます。返済は仮に18年払いなら、月額約15,000～20,000円の返済額になり、就職後の返済が可能です。ただし、あくまでも借金ですので利率も変動します。無理のない返済計画を考えて利用しましょう。

「この夏休み、どれだけ自分と向き合うか。」それぞれの学年でできることにしっかり取り組み、充実した時間にしてください！

こころを見守る

生徒サポート部

4月7日、入学式の日からホーム主任を軸に「新入生見守りシフト」を実施しました。新入生が高校生活に早く慣れるように、必要な声かけや見守りを行うものです。新入生集団研修では昨年度後半から勤務していただいているスクールカウンセラーの西岡美緒先生に1年生全体の仲間づくりを指導していただきました。

また、全学年で学校生活アンケート、1年生には生活満足度アンケートも実施、課題の早期発見や気づきに力を入れています。教育相談室では生徒の「こころ」をサポートできるよう、毎週火曜日にスクールカウンセラーの西岡先生、木曜日にスクールソーシャルワーカーの山中亜理紗先生に来ていただき、カウンセリングを受けることができますようにしています。生徒をはじめ、保護者の皆様方も気軽にご連絡ください。

今後、1学期に全校生徒が取り組んだ人権作文、2学期には人権主張発表会や人権ポスター、人権講演会を柱に集中的に人権学習に取り組む人権週間を予定しています。



各種表彰

～部活動各種大会～

○空手道部

高知県高等学校空手道春季大会 女子個人形 第2位 上甲（2年情報技術）

○卓球部

高知県高等学校春季卓球大会

・男子学校対抗 第3位

山崎（3年機械） 今西（3年土木） 渡辺（3年電気）
竹内（3年情報技術） 澤村（2年土木） 栗生（2年情報技術）
福山（2年情報技術） 毛利（2年情報技術）

・女子学校対抗 第3位

花岡（3年建築） 池本（3年情報技術） 江戸（3年情報技術）
原（3年情報技術） 山本（3年情報技術）

～第76回高知県高等学校体育大会～

全国大会、四国大会の出場権を獲得した競技の結果をご報告いたします。
※【全国】…全国高校総体出場決定 【四国】…四国高校総体出場決定



[空手道]

・女子個人形 第2位 上甲（2年情報技術）【全国】【四国】

[ソフトテニス]

・男子団体戦 第3位【四国】

宮崎（3年土木） 伊勢脇（3年建築） 森本（3年電気）
濱田（2年土木） 吉野（2年土木） 岡本（2年建築）
加納（1年土木） 敷地（1年土木） 吉崎（1年土木）

[卓球]

・男子団体 第3位【四国】

山崎（3年機械） 今西（3年土木） 渡辺（3年電気）
竹内（3年情報技術） 澤村（2年土木） 栗生（2年情報技術）
福山（2年情報技術） 毛利（2年情報技術）

・男子シングルス ベスト16 福山（2年情報技術）【四国】

・男子ダブルス ベスト8 渡辺（3年電気）・竹内（3年情報技術）ペア【四国】

・女子団体 第3位【四国】

花岡（3年建築） 池本（3年情報技術） 江戸（3年情報技術）
原（3年情報技術） 山本（3年情報技術）

・女子シングルス ベスト16 山本（3年情報技術）【四国】

ベスト16 江戸（3年情報技術）【四国】

[陸上競技]

・男子走高跳 第3位 押川（1年自動車）【四国】

第5位 竹内（2年自動車）【四国】

・男子走幅跳 第6位 山口（3年建築）【四国】

・砲丸投 第6位 川村（2年情報技術）【四国】

・やり投 第5位 川村（2年情報技術）【四国】



[水泳]

・100mバタフライ 第5位 添田（1年情報技術）【四国】

・200mバタフライ 第3位 添田（1年情報技術）【四国】

・200m個人メドレー 第7位 山本（2年機械）【四国】

・400m個人メドレー 第3位 山本（2年機械）【四国】